

2019年(平成31年)

4/15号

第1906号

発行日/毎月2回(1日、15日)

掲載した展覧会及び展覧会図録は、市立博物館で開催・発行したものの一部です。

# まちだ 広報

## ホンモノに出会う感動を届けて45年

開館45年の節目を迎えた市立博物館は、「町田市立博物館最終(ファイナル)展-工芸美術の名品」をもって現在の建物での展示事業を終了します。同館のあゆみを振り返り、皆さんへの感謝とともに、展示事業終了後の「これから」についてお伝えします。

問 市立博物館 ☎726・1531



市立博物館外観

### あなたにとっての市立博物館

- ①あなたにとっての市立博物館
- ②記憶に残っている展覧会について来館者に伺いました。

#### 塩澤珠江さん(70代)

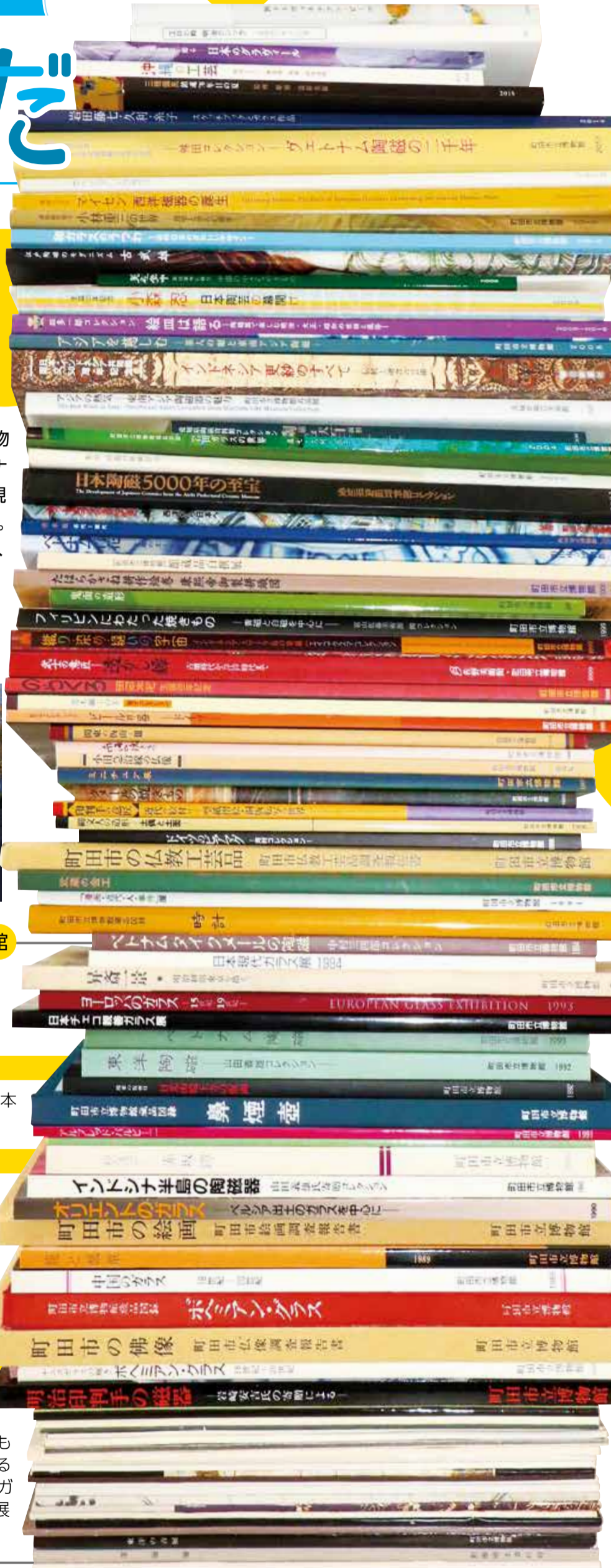
- ①感性を刺激する場所②「小森忍 日本陶芸の幕開け」展(2009年)

#### 仁藤芳栄さん(60代)

- ①静寂な時間の中で作品と向かい合い、作者の魂をより身近に感じられ、空間のぜいたくを十分に味わえる場所②「東洋陶磁」展(1992年)、「開窯300年 マイセン 西洋磁器の誕生」展(2011年)、「日本のグラヴィール」展(2016年)

#### 大久保さんご家族

- ①子どもを文化・芸術に触れさせることができる貴重な場所/圭樹さん(50代)、子どもにとっておもしろい物とおもしろくない物があるところ/匠真さん(10代)②「近代ガラスデザインの先駆者 淡島雅吉」展(2019年)/砂代子さん(50代)



2024  
2019  
2018  
2016  
2014  
2011  
2007  
2004  
2000  
1997  
1990  
1988  
1979  
1976  
1973

- 2024 (仮称)市立国際工芸美術館開館予定
- 2019 展示事業終了。(仮称)市立国際工芸美術館の整備準備へ
- 2018 大平洋一氏、世界最古のガラス技法書『ラルテ・ヴェトラリア』初版本寄贈
- 2016 「魅惑の小宇宙! 懐中時計」展
- 2014 「江戸陶磁のモダニズム 古武雄」展
- 2011 「開窯300年 マイセン 西洋磁器の誕生」展
- 2007 「国交50周年記念 インドネシア更紗のすべて」展
- 2004 旧岩田工芸硝子(株)、岩田藤七・久利・糸子のガラス作品寄贈記念「岩田ガラスの世界」展
- 1997 「小田急沿線の仏像」展
- 1990 山田義雄氏、東南アジア陶磁器寄贈記念「インドシナ半島の陶磁器」展
- 1988 田河水泡(高見澤伸太郎)氏、戯画・風刺画寄贈記念「日本の滑稽絵」展/「ボヘミアン・グラス 同時開催中国乾隆ガラス」展
- 1979 「町田の民俗芸能」展 / 「町田の縄文遺跡」展
- 1976 「町田市立博物館」に改称、大津絵の収集開始
- 1973 「町田市郷土資料館」として11月3日開館

# 45年分の市立博物館



#### まちづくり基本目標

- 将来を担う人が育つまちをつくる
- 安心して生活できるまちをつくる
- 賑わいのあるまちをつくる
- 暮らしやすいまちをつくる

